

令和4年3月部長会議 会議録（要旨）

◇日 時 令和4年2月22日（火） 午前8時35分から午前9時25分まで

◇場 所 Web会議

◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・3月市議会定例会は、明後日24日に開会し、3月2日からは、各会派の代表質問が始まる。質問される議員だけでなく、市民の皆さんが聞いていることを意識して、市政への御理解と御協力がいただけるような答弁を心がけていただくようお願いする。
- ・「まん延防止等重点措置」が3月6日まで延長された。市内経済の傷みが増す状況があったり、学校の分散登校などで保護者の皆さんの負担が増したりする中で、市役所としてしっかり対応することが求められている。総務部からは「長野市業務継続計画（BCP）」に基づく対応を全庁に通知しており、各部局で適切な対応をお願いする。
- ・令和3年度も残すところ1か月余りとなった。各部局においては、今年度事業の仕上げと同時に、新年度に向けた準備を着実に進めてほしい。
- ・新年度は、私の公約に掲げた「新産業創造推進局」の設置や「こども総合支援センター」のスタートなど、組織上の大きな変化がある。4月1日にはスムーズに新年度業務をスタートできるよう、各部局長から職員に対し、指示をお願いする。
- ・市役所の仕事は多岐に渡っている。昨日も包括外部監査があったが、事務事業の見直しや廃止なども含めて、効率よく仕事を進めてほしい。

1 報告事項

(1) 第二次長野市文化芸術振興計画の時点修正について（文化スポーツ振興部）

標記事項について、文化スポーツ振興部長から説明を行った。（資料1参照）

○質疑なし

(2) 城山公園再整備について（都市整備部長）

標記事項について、都市整備部長から説明を行った。（資料2参照）

○質疑

〔市長〕（仮称）ながのこども館整備事業のコンセプトについて、「子供たちの生きる力を育む」ではイメージが漠然としているように感じる。「想像力を育む」や「クリエイションの場」というイメージを表現した方が良いのではないか。

〔都市整備部長〕実施設計において対応していきたい。

〔副市長〕コンセプトは実施設計で決めるものであり、現時点では事業者による提案の段階だが、公表されれば第一印象を左右してしまう。現段階でコンセプトを変更してもらうよう、提案者と調整してほしい。

2 協議事項

(1) 第六次長野市役所温暖化防止実行計画(案)の決定について(環境部)

標記事項について、環境部長から説明し、協議を行った。(資料3参照)

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承。

(2) 戸隠伝統的建造物群保存地区防災計画(案)の決定について(教育委員会)

標記事項について、教育次長(行政)から説明し、協議を行った。(資料4参照)

○質疑

〔副市長〕本事業の実効性を高めるためには、消防局の協力が不可欠であり、よく協議して進めてほしい。

〔消防局長〕消防団や自主防災組織との連携やハード整備を通して実効性を高めていきたい。

○今後の方向性

原案を了承。

(3) 長野市水道事業経営戦略(案)に対する市民意見等の募集結果及び経営戦略(案)の決定について(上下水道局)

標記事項について、上下水道局長から説明し、協議を行った。(資料5参照)

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承。

3 その他

(1) 庁用車両等の運転前後における酒気帯びの有無の確認について(総務部)

標記事項について、総務部長から説明した。(資料6参照)

○質疑なし

(2) 市街化調整区域の浸水ハザードエリアにおける開発許可の厳格化について(建設部)

標記事項について、建設部長から説明した。(資料7参照)

○質疑

〔副市長〕本件により不必要に開発許可が過剰に厳格化されることがないように、運用において対応してほしい。

〔建設部長〕国の基準に基づいて対応するものであるが、これによって市街化調整区域での開発を止めるわけではない。適切に運用していく。

〔上下水道事業管理者〕防災は市街化調整区域だけではなく全市的な課題である。「長野市開発行為指導要綱」にもこのような基準を盛り込んだらどうか。また、今回の見直しは、該当地域での開発自体を抑制するものではなく、許可条件を明確化して分かりやすくするものであり、「厳格化」という言葉はなじまないのではないかと。

〔建設部長〕市街化区域については、都市政策課で所管する「長野市立地適正化計画」もあるので、関係課と調整しながら検討していきたい。また、御指摘のとおり「厳格化」よりは「適正化」という表現がふさわしいと思われるので、部内で検討する。

(3) 一部金融機関の窓口における公金収納の取り扱い変更について（会計局）

標記事項について、会計局長から説明した。（資料8参照）

○質疑なし

以上